

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成12年11月13日

第32報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion tatricum</i>	20		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	54		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	120		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	80		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	10		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	160		
(緑) <i>Scenedesmus sp.</i>	30		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	4		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	20	4.2	1.3
(珪) 珪藻綱	54	11.3	18.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	200	41.8	48.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	204	42.7	32.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	478	総体積	4.48E+05
種類数	8	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

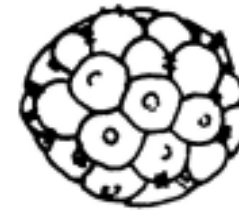
動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
繊毛虫類 <i>Tintinnopsis cratera</i>	940

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Synchaeta oblonga</i>	340

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

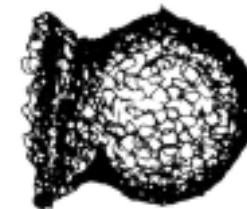
植物プランクトン第1優占種



Coelastrum cambricum
(ケラスツルム)
緑藻綱

シノビウムは球形であり、大抵32細胞からなる。各細胞は外方に向かって1本の短い截頭突起を出している。

動物プランクトン第1優占種



Tintinnopsis cratera
(スナカラムシ)
繊毛虫類

壺のような固い殻を持ち、その殻は砂粒を含む。色は黒色で、前が開いていて、その後ろにくびれがある。

コメント:

植物プランクトンは緑藻のケラスツルム カンブリクムが優占種になったが、細胞数は減少傾向にある。動物プランクトンは引きつづきスナカラムシが多く計数され、優占種となった。本種は淡水の池沼から見出される代表種である。